


業績回復に向けた取組みについて

平成 15年 5月

 殖産銀行

業績回復に向けた取組みの全体像

人件費 10%の削減

別紙参照

業務効率化により
約 90名削減
(平成 15年4月1日現在789名)

店舗効率化

別紙参照

・有人店舗数の10%、6~7か店の店舗効率化
・エリア基幹店制度の拡大等による店舗網再構築(1商圈1拠点体制の確立)

更なる
経営効率化

IT化推進

事務効率化
営業推進への活用

マーケット別営業推進体制の確立

・エリア基幹店での事業性融資対応力強化
・エリア特化店の個性化
新しい金融商品販売体制

平成 14年4月~16年3月
中計アクションプラン
『Dream 90』
をベースにした

別紙参照

融資量の拡大と個人ローンの拡販

融資量総量の拡大
個人ローン比率のアップ

フィービジネス強化

付加価値の創造による
ビジネスチャンス拡大

更なる
資産健全化

『リレーションシップバンキングの機能強化に関する
アクションプログラム』に則った資産健全化

・コンサルティング機能の充実
情報ご提供機能の強化

更なる
収益力強化

遊休不動産の活用

適正な融資金利

・リスク、付加価値に見合った金利体系による金利収益のアップ

不良資産の大幅な処理(15年3月期)
による資産の健全化

・有価証券の価格変動リスクの縮小

2大目標の達成を目指す

3年以内(18年3月まで)
コア業務純益
30億円
(体質改善後の安定的
収益体制の構築)

自己資本比率
8%台の
早期回復

.当期純利益のV字回復とコア業務純益 30億円の確保に向けて

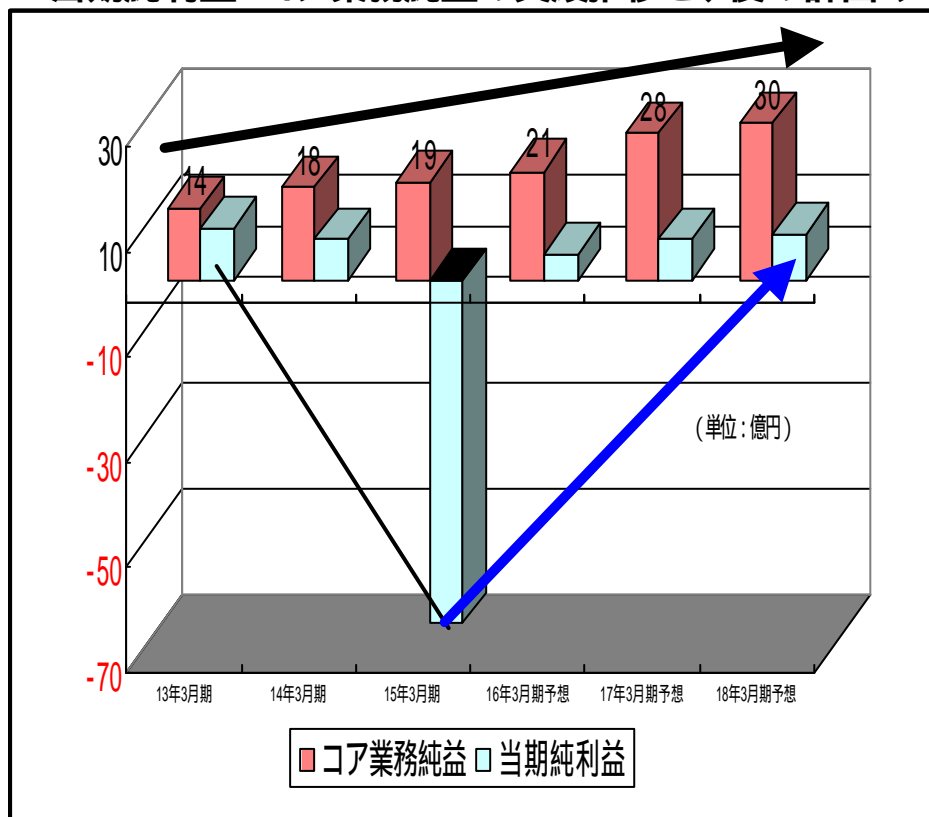
15年 3月期の当期純利益赤字計上は一過性

16年 3月期には黒字転換しV字型回復となる

コア業務純益は順調に推移しており、
18年 3月期には、30億円に達する計画としている
(14年度実績 :19億円 17年度目標 :30億円)

コア業務純益 11億円増加の方策

当期純利益・コア業務純益の実績推移と今後の計画]



『コア業務純益』とは、銀行本来の業務による利益で、「業務純益」から「一般貸倒引当金繰入額」と「国債等債券損益」を除いたものです。
分りやすく言えば、資金運用収益と調達費用の差額である資金運用収支と、送金手数料等の手数料収支から、営業経費を引いた、いわゆる銀行本業部分の収支の事を指します。

1.貸出金利息収益 約 4億円の増加

融資量総量の拡大
個人ローン比率のアップ

2.役務収益 約 2億円の増加

投信、生損保商品拡大
・ファイブビジネス強化

3.人件費 約 5億円の減少

店舗効率化
・人件費10%削減

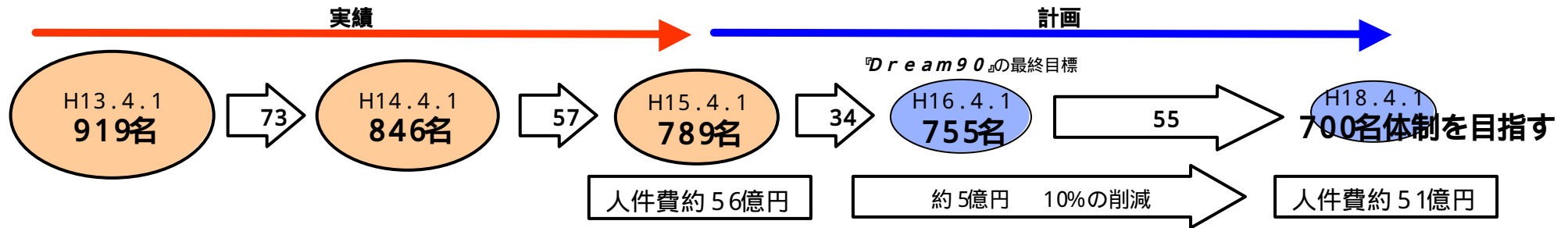
4.物件費 約 1億円の減少

店舗効率化
・システム経費削減

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。
こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることをご留意下さい。

人件費と人員の削減

〔正行員数の削減実績と今後の計画〕

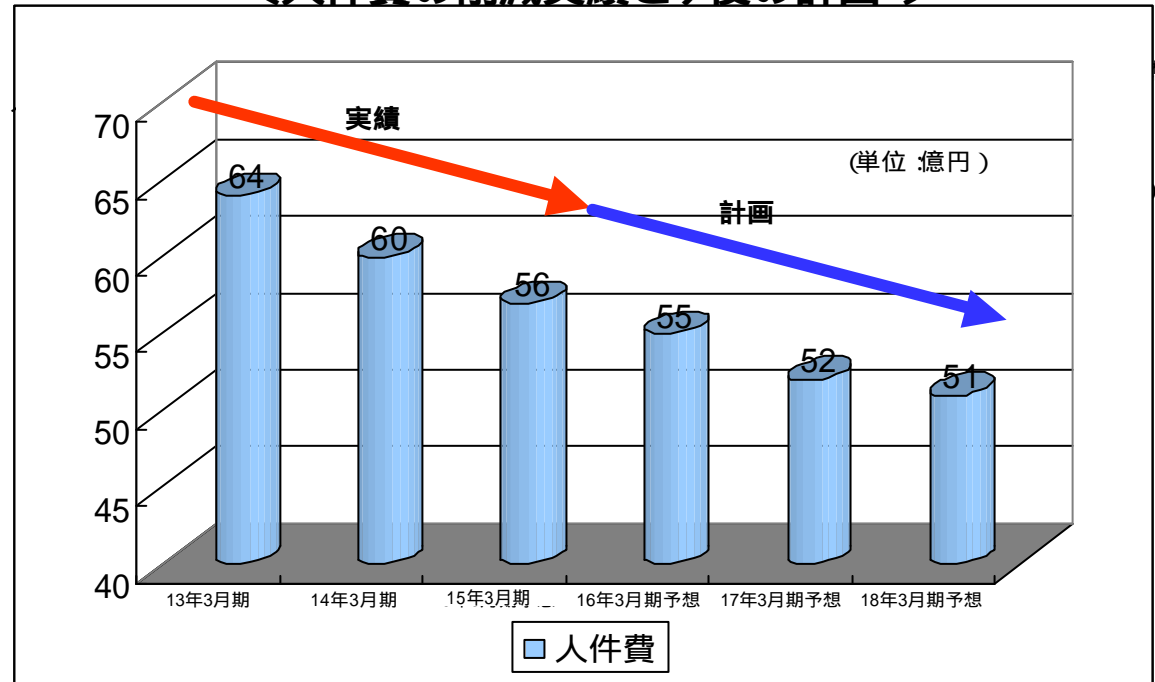


『Dream90』の人員計画に向けて
着実に効率化を実行している
(平成16年4月1日計画人員:755名)

人員の減少に合わせ、人件費も確実に
縮小している

お客様の利便性を損なう事のない
店舗効率化・業務効率化に合わせ、
更に人件費・人員を削減

〔人件費の削減実績と今後の計画〕



融資量の拡大と個人ローン比率のアップ

コンサルティング機能 情報ご提供機能の充実等、
融資対応力の強化による、融資量総量の拡大

『Dream90』での計画
(融資量に占める個人ローン比率30%)
達成に向け今後とも徹底して推進する

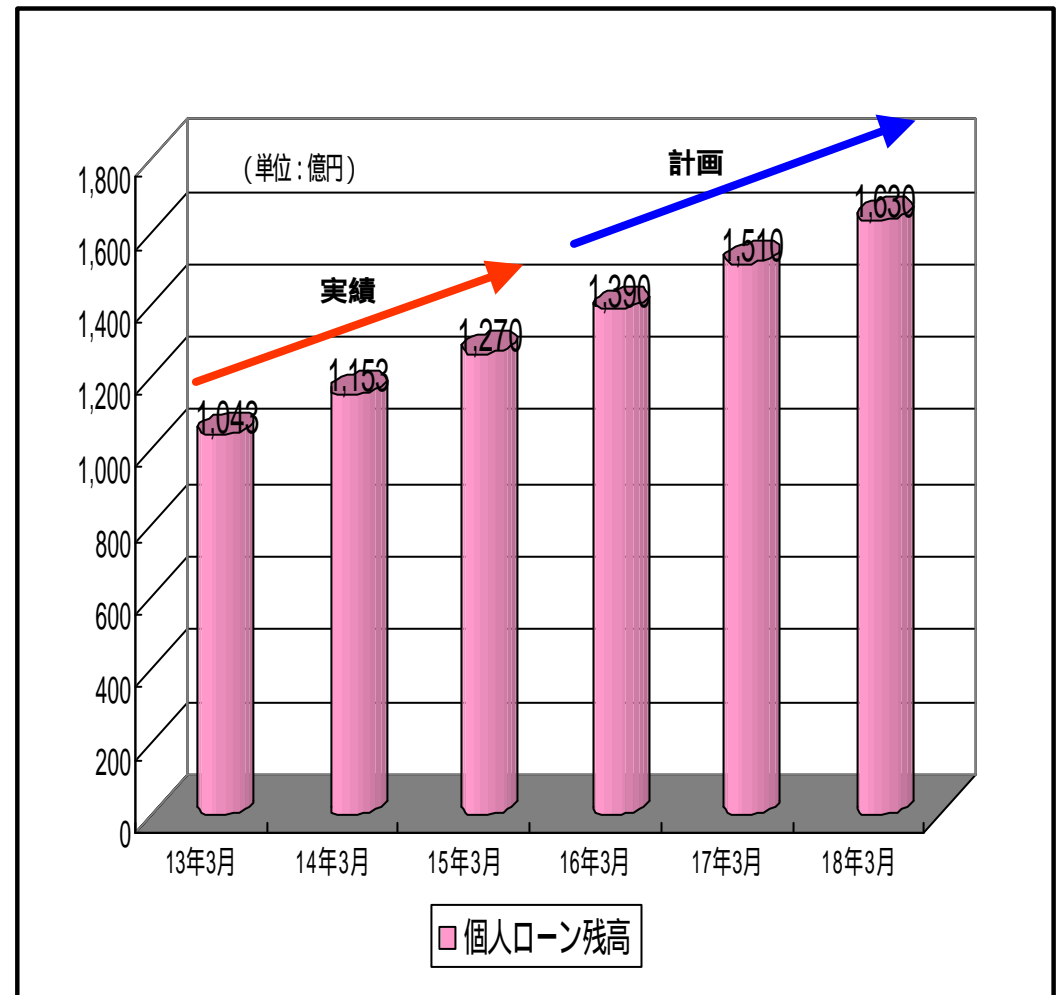
15年3月現在 27.6%

「ローンステーション」を今後も各地に拡大する
(現在、米沢・山形・天童・新庄・酒田で実施)

お使いみち自由の個人ローン「御用立て君」の
積極拡販で約2億円の増収を見込む

新型住宅ローン「夢の架け橋」の発売開始

〔個人ローン残高の実績推移と今後の計画〕



.エリア基幹店制度の拡大を中心とした店舗網の効率化

現在 9エリアで実施

- ・天童エリア
- ・鶴岡エリア
- ・米沢エリア
- ・寒河江エリア
- ・上山エリア
- ・酒田エリア
- ・新庄エリア
- ・中央エリア (山形市南部地域 中央営業部 4月7日新築オープン)
- ・北エリア (山形市北部地域 北営業部 4月28日新築オープン)

実施地域の拡大・エリア内店舗の拡大

お客様ご満足度の向上を図りながらの店舗施策

- ・ATM網の充実と機能アップ
- ・IT活用によるネットバンキングの充実

1商圈 1拠点体制の確立

有人店舗 65か店の
10%を効率化

